

2025年3月4日
日本生命保険相互会社

日本生命名古屋南支社における当社社屋を活用した 帰宅困難者・地域住民の皆様への地域貢献取り組みについて

日本生命保険相互会社（社長：清水博、以下「当社」）は、地域社会における取り組みの一環として、当社名古屋南支社（以下「名古屋南支社」）において、「金山駅周辺地区帰宅困難者対策協議会（事務局・名古屋市）」への参画、および平和学区防災安心まちづくり委員会との「大規模災害時における地域と事務所との支援協力に関する協定」の締結を行いました。

■名古屋南支社における地域防災支援取り組みの具体内容

名古屋南支社は2024年10月に新社屋を竣工し、激甚災害時における地域社会への貢献が可能な地域防災支援機能を設置しています。この度、名古屋市と地域住民の皆様との協議を経て、以下の対応を実施することとなりました。

① 帰宅困難者受入対応

発災から最長24時間、2階グランドフロアを開放し、帰宅困難者の非常時受入を実施します。なお、2025年2月20日に名古屋南支社は「金山駅周辺地区帰宅困難者対策協議会（事務局・名古屋市）」における帰宅困難者受入退避施設として登録されました。

② 地域住民への支援協力

発災より一定期間経過後、準備が整い次第、1階駐車場を開放し、平和学区防災安心まちづくり委員会の自主防災活動に協力する形で、地域住民の皆様への生活用水配布・マンホールトイレ貸出・スマホ充電器貸出が可能な環境を提供します。2025年3月3日に、名古屋南支社と平和学区防災安心まちづくり委員会は「大規模災害時における地域と事務所との支援協力に関する協定」を締結いたしました。

引き続き、これらの取り組みを通じてサステナビリティ活動を一層推進し、『誰もが、ずっと、安心して暮らせる社会』の実現を目指してまいります。

(参考資料) 激甚災害時の帰宅困難者・地域住民の皆様への当社物件を活用した地域貢献
取り組み (日本生命名古屋南ビル)

・ 協定締結式の様子



・ 災害対策用トイレ (マンホールトイレ)



以 上

2024-3435G, 広報部